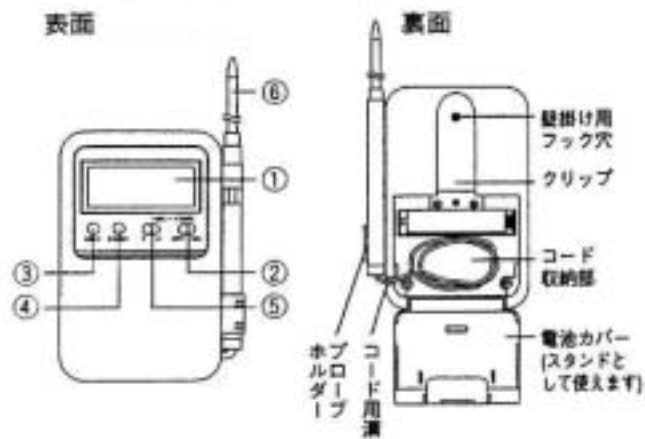


EA701B-1 デジタル温度計



2. 各部の名称と説明



- ①表示部
測定された温度の値を表示します。表示部には温度の値のほか、単位表示がされます。
- ②電源スイッチ
電源を入・切するためのスイッチです。電源スイッチを“ON”側にスライドすると電源が入り、“OFF”側にスライドすると電源が切れます。
- ③Hi(最高値)アラーム設定ボタン
最高値を測定するときに使用するボタンです。
- ④Low(最低値)アラーム設定ボタン
最低値を測定するときに使用するボタンです。
- ⑤データホールドスイッチ“H”
温度の値を一時固定するためのスイッチです。スイッチをスライドすることにより温度の値がホールドされ、再度スライドするとホールドが解除されます。
データホールド機能が作動しているときは、データが固定され表示部の“HOLD”マークが点滅します。
- ⑥センサプローブ
温度を測定するためのセンサです。

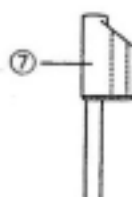
電池、センサコード収納部と
スタンドの使い方



コード用溝



センサ保護キャップ



1測定中は、センサに
はさむことができます。

⑦保護キャップ

センサの先端部を保護するキャップです。測定するときはキャップを外して使用してください。使用しないときは、センサの保護および安全のためキャップをした状態で保存してください。

2. 各部の名称と説明

おもな用途	室内・外の気温、固体の内部温度、液体温度などの常温測定、管理	
センサ 部材	感温部材質 ステンレススチール	
	センサタイプ サーミスタ	
プローブ	プローブ長 100mm	
コード	コードの材質 PVC (塩化ビニール)	
	コード長 800mm	
本 体	表示部	4桁デジタル表示、文字高13mm、℃表示、バーンアウト表示“---” “Hi”、“Low”、“HOLD”が点灯
	測定範囲	-50～+150℃
	表示分解能	0.1℃
	測定精度	±1℃ (-20～+100℃)、左記以外は±2℃
	アラーム設定	1℃単位で設定可能
	アラームブザー	最大、最小値設定時、現在温度が設定値を越えた時に鳴動(約5秒間)
	電源	単4 (1.5V) 電池 1個
	電池寿命	約1年(仕様の状況により異なります)
	本体寸法	65 (W) × 100 (H) × 18 (D) mm/センサ、突起物は含まず
	重量	約94g
付属品	乾電池(単4、1.5V)、保護キャップ、取扱説明書	

4. 取扱方法

まず、ご使用前に本体裏の電池カバーを持ち上げ、電池の消耗を防ぐための絶縁テープを取り外してください。

- ①電源スイッチを“ON”の①にスライドします。
- ②“T(TEST)”または“H(HOLD)”のモード選択スイッチを、“T”の位置にスライドします。
- ③センサプローブを測定対象に近づけます。または、固形物の内部に差し込みます。
- ④表示が安定したら、表示を読み取ります。
- ⑤“T(TEST)”または“H(HOLD)”のモード選択スイッチを、“H”の位置にスライドすると、表示が固定され、データホールドモードになり、測定された温度の値が固定されます。データホールドモード中は、単位記号の“HOLD”が点滅します。

⚠ 危険

感電事故防止のため、測定時の印加電圧が交流電圧で24V以上、直流電圧で60V以上になるばあいは、本温度計を使用しないでください。

⚠ 危険

損傷や、火災事故防止のため、電子レンジ等マイクロ波加熱炉での温度測定は行わないでください。

5. バーンアウト表示

表示可能範囲を越えると、表示部に“---”の表示がされます。このときはオーバーレンジですから、表示可能な測定環境で測定を行ってください。

また、センサプローブが断線したときも同様の表示がされます。

6. 温度アラーム設定の方法

温度アラームは、ある温度値をあらかじめ設定しておいて、測定対象が設定値に達したときにアラームブザーでそれを知らせる機能です。

室内の空調や、冷凍、冷蔵庫内の温度、水槽内の温度、食品温度など、幅広く温度管理用として使えます。

6-1 最高温度の設定

- ①“Hi ALARM”ボタンを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。またはボタンを押し続けることにより、早送りができます。
- ②設定したい温度が表示されたら、ボタンを離します。

- ③設定終了後、3秒程経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- ④温度測定モードのとき、表示部左側“HI”表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。

6-2 最低温度の設定

- ①“Low ALARM”ボタンを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。またはボタンを押し続けることにより、早送りができます。
- ②設定したい温度が表示されたら、ボタンを離します。
- ③設定終了後、3秒程経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- ④温度測定モードのとき、表示部左側“Low”表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。

最高、最低のいずれも、設定が終了後、一旦温度の測定モードに表示が戻ってからでなければ、新たな設定はできません。
アラームは1℃ごとに設定します。したがって小数点以下の表示はされません。
すでに設定したアラームの値を確認したい時はHi、Lowのいずれかのスイッチを押すと表示部に表示されます。

6-3 アラームブザーについて

- ①設定した温度に達すると約5秒間のアラームブザーが鳴ります。ブザーが鳴っているあいだは、表示部は固定され温度の変化があっても表示はされませんのでご注意ください。
- ②まら、アラームブザーは、以下のような時は鳴動しませんのでご注意ください。

Hiアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より高い時
Lowアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より低い時

- ③アラームブザーは、“Hi”または“Low”のいずれかのスイッチを押すと止まります。

7. 電池の交換

表示がうすくなったり、アラームブザーの音量が小さくなったり、または、語表示がされたり、バーンアウト表示“---”がされます。このようなときは電池が消耗していると考えられますので、新しい電池と交換してください。